

第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

平成28年度第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会議事録

日 時 平成28年8月9日(火) 18時から

場 所 山陽小野田市役所 3階 第2委員会室

出席者 委 員 山本(普)委員長、河口委員、河野委員、平野委員、
山本(克)委員 (林委員は欠席)

事務局 大田成長戦略室長、大谷成長戦略室副室長、山縣主
事

(出席委員は6名中5名であるため過半数に達しており、山陽小野田市公立大学法人評価委員会条例第5条第3項の規定により本委員会は成立している。)

議題1 業務方法書について 【第3回協議資料】

議題2 役員報酬等基準について 【第3回協議資料】

議題3 中期計画(案)について 【第3回協議資料】

委 員 議題に入る前に事務局から何かあるか。

事務局 まず、会議の前に配布した「成長戦略室→委員長へのFAX《抜粋》」をご覧ください。市長への意見提出方法について、先日委員長へのFAXを送った。第2回議事録は市長に提出するが、他の評価委員会では各委員の市長に報告するのではなく、評価委員会として審議した結果、中期計画を認可することが適当であるかどうかについて意見をまとめられ、市長に文書を提出されているので、本市もそのような形になるのではないかと考えている。

委 員 補足させていただくと、中期目標と同じように評価委員会の意見を提出しないか、とお伝えしたが、事務局は、各委員の

第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

意見ではなく、評価委員会として審議した結果（中期計画を認可することが適当であるかどうか）を提出するのはいかがかという提案を受けた。どのような形で提出してほしい、というものがあれば教えていただきたい。参考資料②が事務局の案なのか。

事務局 参考資料②は他大学を参考に作成したものであるが、これが事務局の案とは受け止めないでいただきたい。あくまでこういう様式になる、ということをお示ししただけである。議論していただいた上で、記載する内容は決めていただきたい。議事録に意見書を添えて提出するのはいかがか、ということであり、決して「適当である」という表現に落ち着いてくれ、ということではない。

事務局 参考資料①に他大学の意見書、議事録、認可の通知の例があるので参考にしていきたい。

委員 評価委員会では「不適當である」という表現は使用しないのではないか。

事務局 探す限りでは見つからない。様々な意見が出たが、最終的には「適当である」ということが多かった。

委員 他の委員さんはいかがか。本日の会議の前半は、どういう形で意見をまとめるかということを議論したいと思う。

委員 他の評価委員会議事録を見ると、会議に首長が参加されている。最終的に意見書1枚では意見が伝わらないのではないか。

事務局 議事録を添えてもいいし、意見を伝えたいのであれば、会議に市長に来ていただくことも可能である。意見書のように形骸化した形にさせていただく必要はない。

委員 会議の記録は全く伝えないのか。

第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

- 事務局 意見書に「なお、委員の意見は参考資料として、会議録を添付します」とすることは可能である。会議録を添付するかどうかは事務局が決めるのではなく、評価委員会で決めていただきたい。
- 委員 適当か適当でないか、というだけではなく、委員の意見を記載して「御参考にしていきたい」とするのはいかがか。
- 事務局 どのような形の意見書にしなければならない、という決まりはない。
- 委員 意見書の例について、文系大学だけでなく理系大学の資料もほしい。また、意見書には会議内で出た意見・経緯を記載し、やわらかい言葉で「御参考にしていきたい、御検討ください」という旨も記載していただくのはどうか。
- 事務局 それで全く構わない。委員の皆さんでどういう形式にしてもらうか協議して決めてもらいたい。会議の進め方として、今は委員と事務局の一問一答のようにになっているが、私どもは事務局なので、私どもではなく委員さんたちで協議してもらい、その結果に事務局は従う。
- 委員 成長戦略室の考えはどうか。「適当である」という言葉がほしいのではないか。
- 事務局 そのようなつもりは全くない。議事録の提出でも構わない。
- 委員 この議事録はどのような流れで市長に渡すのか。成長戦略室で協議するなどしてワンクッション置くのか。
- 事務局 事務局側でワンクッション置くことはない。
- 委員 では、最初に「評価委員会から市長へ」といったカバーレターを付け、「当評価委員会の意見は下記のとおりですので、参考にしてください」と記載し、それに議事録を添付する形

第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

でいいのではないか。

委員 (賛成の声あり)

委員 議事録について、なぜこのような修正が入っているのか。

委員 それは私が修正をお願いしたからである。私が発言した部分だけ、言葉が足りない部分があったので、よりシーンが伝わるように修正してもらった。

委員 修正箇所アンダーラインなどがあると分かりやすいのではないか。

事務局 以後気をつける。次回の議事録では修正箇所が分かるようにする。

委員 意見の形式についてももう一度確認するが、カバーレターを付けて、議事録を付ける形でよいか。

事務局 カバーレターの文言についても今ここで決めてもらいたい。事務局が作成したものでは言い回し等が違う、ということもある。

委員 「ご参考ください。」という表現でいいのではないか。

事務局 では、日付、市長名、評価委員会委員長名、意見書(タイトル)、「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の中期計画案について、山陽小野田市立公立大学法人評価委員会の意見につきましては、下記または別添議事録のような意見が委員から出ましたので、認可の判断における御参考にしてください。」という形はいかがか。

委員 (賛成の声あり)

委員 では、3つの議題に関して今の表現でよろしいか。

委員 役員報酬については「適当である」でも良いと思う。

委員 役員報酬については第2回議事録にもあるように、「経営審

第3回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

議会の議を経れば、法人の意向により決めることができ、市の意向を確認しなくても報酬の額を増額することができるようになってきている。市の意向を反映するためには、規程に何かしら定めておく必要があるのではないのか。」という意見が出ているため、議事録を付けて「御参考にしてください」という形にさせていただきたい。

委員 宇部日報のインターンシップに関する記事を見つけたのでお配りする。(新聞記事を配布)

インターンシップはぜひやっていただきたいという強い思いがあるので、第2回議事録のインターンシップについての発言を強調していただきたい。学生に「この企業はインターンシップを受け入れている」という情報を発信すれば、学生も行きやすいし、学生と企業の出会いの場になり、良い学生・企業に出会えれば、学生の地元定着に繋がるのではないかと考える。学生にとっても働く経験ができることは有意義なことだと考える。よって、第2回議事録7Pのインターンシップについての修正をお願いしたい。

事務局 議事録の修正について承知した。ただ、山口東京理科大学では、2年生前期から3年生の後期にインターンシップを取り入れている。

《第4回評価委員会開催について》

事務局 次回の評価委員会開催については、10月を予定している。それまでの間に資料を用意して事前に送付させていただく。前回の会議録修正版と今回の議事録も送付させていただくので、もし修正・追加があったら御連絡いただきたい。

委員 了解した。